

## 長生苑ネットワーク

令和三年度は三年に一度の介護報酬改定の年となります。

今回の改定では科学的介護情報システム『LIFE』（ライフ）と呼ばれる、厚生労働省主導のデータベースシステムを利用することを前提とした各種加算の新設が目立ちます。

対象の加算取得のためには、その根拠データを、『LIFE』を通じて厚生労働省へ提出することが必要です。

全国の介護老人保健施設から集約されたデータは、今後の介護サービスへのフィードバックへの活用や、イビデンスの確立に役立てられるとのこと。

この『LIFE』を始めとして、介護保険制度にもいよいよ本格的なIT化の波が押し寄せてきたのを今回の改定では特に実感しました。

当施設についても、今後

### 『令和三年度介護報酬改定』



事務長 宮田 潔

を見据え、各部署のIT対応や人材育成を進めていく予定です。

またコロナ禍はまだまだ収束の兆しは見えず、変異型ウイルスの感染者数増加が連日のように報道されています。

今回の介護報酬改定にも、コロナ禍による施設運営への影響を考慮した加算が新設されましたが、今後も引き続き感染予防対策を含め、厳しい施設運営が続くそうです。

職員一丸となってIT化への対応と共に、施設の感染防止に努めていきます。

この度、二月十六日から介護副主任になりました。

例えば長生苑に入職してからもう十二年が経とうとしています。

入職した当時は二十四歳でした。

学校も福祉系に通っていた訳ではなかったのですが、全くの未経験からのスタートでした。

ホームヘルパー二級の資格取得を目指して受けたプログラムの途中で施設の研修先が『長生苑』であり、その出会いがあった就職させて頂くことになりました。

そこから今日まで本当に沢山の学びがあり、出会いがあり、そして失敗も多々ありながらも今日まで続けていく事ができました。

そして今回、また新たに自分がこれから向き合っていくべき課題を与えて頂いたと思っています。

これからは与えられた役

### 『副主任に昇格して』



介護 山本 紘

『入職当時の写真も。自分で見ても時間の経過を感じます(笑)』



### 『フレイルについて』



最近『フレイル』という言葉葉をよく耳にします。

日本老年医学会が提唱した概念で、『虚弱』を意味します。

また、厚生省の報告書では加齢と共に運動機能や認知機能が低下し、複数の慢性疾患などの影響もあり、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態とあります。

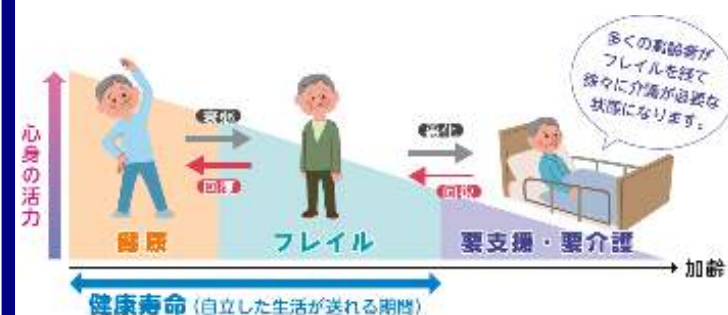
つまり、**健康な状態と介護状態の中間の段階**と言えます。

高齢者がフレイルの時期に、新型コロナウイルスにより、外出できなくなり、家族や友人となかなか会えなくなったりした事で心身及び社会性など広い範囲でダメージを受けています。

そういった社会的背景の長期化がフレイルの高齢者をさらに増加させる要因となっています。

またフレイルは適切な支援や介入により生活機能の維持、向上が可能な状態でもあります。

### 『フレイル（虚弱）とは？』



看護師 下山 依子

心身機能の改善や環境調整などを通じて、個々の高齢者の生活機能の向上をもたらす事は可能です。

生きがいや自己実現のための取り組みも支援し、生活の質の向上を目指す必要があります。

次回は具体策を考えていきたいと思います。

### 『施設のおいしいメニュー』

特別食 お花見とお茶会

- ・桜寿司
- ・鰻のたたき
- ・筍木の芽和え
- ・胡麻豆腐
- ・白桃羊かん 他



『お花見・お茶会』

### 『入所・短期入所・通所 利用状況について』

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスにおきましては、**速やかにご案内できる状態となっております！**

通所リハビリテーション（デイケア）につきましては、**無料体験を受付中です。**

その機会がございましたらぜひ以下の担当者まで、お気軽にお問い合わせ願います。

長生苑ホームページにつきましても、ご参照願います。

入所・短期入所担当

支援相談員

服部千尋・服部千明・南地

通所リハビリテーション

（デイケア）担当 住岡・清水

発行 医療法人西浦会

介護老人保健施設 長生苑

Tel 06・6908・7770

ホームページアドレス  
<http://www.cyoseien.jp>

編集後記 コロナウイルスは依然猛威を振るい、変異型コロナウイルス感染者の急増が連日報道されています。再度の緊急事態宣言発令も決定しました。皆様も引き続き感染予防対策を徹底してください。（T）



『大きくな～れ！！』



『歴代2位！惜しい～』

四月は清水の担当です。毎年『守口大根長さコンクール』の結果を報告させて頂いておりましたが、今年はコロナ感染防止の為、残念ながら大会が中止となってしまいました。それならば！と数種の土と肥料を使いどれが良く育つか実験を行いました。今回もプランターとしてこだわりの『牛乳パック』に追加し、『雨どい』も購入し、しっかりとふるいにかけてフワフワの土で育てた結果、発育不足や枯れてしまった大根もありましたが六本の守口大根が育ちました。しかも！長生苑大根の歴代二位の記録となる百十七センチが出

来、数本に割れなければもう少し伸びたのかもしれませんが。昨年の優勝大根に比べれば、まだまだの長さですが、牛乳パックをつなげる作業から始まり、暑い日の水やりや防虫予防。何よりも大量の土をふるいにかける作業は大変でしたが、毎回牛乳パックを開く時のドキドキ感と、直後の敗北感を作った人だけにしか解りません。今回の経験を生かして、次回こそ入賞、いや優勝目指して頑張ります！

清水 庸子

## 『ディケア恒例守口大根！』



## 『我が家の“おうち時間”』



昨年の四月に一回目の緊急事態宣言が発令されて以来、我が家でも、旅行や外出を殆どしておらず、子供達にもしんどい思いをさせてしまっています。そんな中でも少しでも楽しくステイホーム出来るように色々工夫をしてこの一年間過ごしてきました。今は子供と一緒にスイーツ作りにハマっています。牛乳プリン、ロールケーキ、ガトーショコラ、クレープ、クッキー、バナナケーキと様々なお菓子を作って、今も楽しんでいます。

介護 水谷 明弘

『チョコバナナ作ったよ！』



『手作り看板(ω´)』



## 『令和三年度お花見開催！』



少しずつ暖かくなり桜が花開き春を感じさせます。コロナウィルスの影響で当たり前の様に出来ていた事が出来なくなっています。当苑でも今年は、お花見は無理かと思いましたが、ご入所者様の『もう四月で桜の季節やね』という言葉聞き、少しでも桜を見て頂きたいと思い開催することとしました。五人ずつの少人数でのグループで、時間を分けてお花見を開催することが出来ました。当苑の二階は、桜が一望できるベストスポットです。各階ご入所者様にお越しいただきました。

例年のお花見とは違いますがコーヒーをご用意し皆様、桜をご覧になり『綺麗やね』『素敵やわ』『桜が見れて嬉しい！』などと仰って頂き、職員一同実施して良かったと喜びました。葉桜も見られ、少し気が早いですが、季節の移り変わりかなと思えました。



『綺麗やわ～』



『桜を背景に記念撮影！！』

これから、ご入所者様が楽しく、充実して過ごして頂けるよう職員一同努力してまいります。介護 北斗 アトム



## 『リハビリクレーション』



コロナウィルスの影響でご家族との面会も直接出来ず、イベントもほとんど縮小できず、寂しい思いをしているかと思えます。そこで元気がでるように三密に気をつけながら、二月は『鬼とコロナをやっつけろ』というイベントを行いました。内容は鬼とウィルスのイラストがあるので、そこにお手玉を投げつけるという事をしました。『コロナいなくなれ！』『コロナ外へ』など早く元のような生活になればと願いが聞かれました。



『コロナ～そと～』

三月は『駄菓子と輪投げ』というイベントを行いました。輪投げを実施し、その後駄菓子を選ぶ内容で行いました。お菓子はラムネ、とんがり菓子、かっぱえびせん、キャベツ太郎から二つ選び、入所の方からはかっぱえびせんが人気でした。イベントになれば普段リハビリの拒否がある方も参加されるので、引き続き実施していきたいと考えています。

今回のリハビリ目的  
・季節を感じる  
・投げる・輪をいれる動作(身体がしっかりしていないと出来ない動作)  
・物を選択(判断力)  
理学療法士 岡 皆美



『よいしょ！』